

記入例（延長又は延期）1

様式第21号（第15条の4関係）

該当するもの以外については、見え消しとすること。

有効期間延長（修了確認期限延期）申請書

愛媛県

証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合のみ記入すること。併記を希望しない場合には、空欄とすること。

「延長（延期）事由証明書」と同日とすること

（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日

(フリガナ) 氏名 (旧姓) (通称名)	〇〇〇〇〇〇 〇 〇 〇	生年月日（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日
勤務（予定）校・機関	〇〇県立〇〇特別支援学校	職名 教諭
現住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇—〇	電話 000-000-0000 本籍地 〇〇県

免許状の有効期間の延長（修了確認期限の延期）をされるよう、関係書類を添えて申請します。

1 延長又は延期の事由

病気休暇

該当するもの以外については、見え消しとすること。

2 希望する延長後の有効期間満了日又は延期後の修了確認期限

（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日

旧免許状所持者については空欄とし、新免許状所持者は○を記入すること。

3 有する免許状

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地	
小教諭専修免許状	平〇小専修第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
中教諭一種免許状	平〇中一種第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
特別支援学校教諭二種免許状（視・聴）	平〇特支二種第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	

注 有効期間の延長を申請する者にあつては、当該延長を申請する免許状の「延長申請」の欄に○を記入すること。（旧免許状所持者にあつては、空欄とすること。）

愛媛県収入証紙ちょう付欄（消印は、）

手数料額分の
愛媛県収入証紙を貼ること

注1 （旧姓）及び（通称名）の欄は、有効期間延長証明書又は修了確認期限延期証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合に記載すること。

2 旧姓又は通称名を記載する場合は、第15条の4第6号の規定にかかわらず、旧姓又は通称名の確認を行うことができる戸籍抄本等又は住民票の写しを添付すること。

3 不要の文字は、抹消すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

延長（延期）事由証明書

該当するもの以外については、見え消しとすること。

氏 名 ○ ○ ○ ○
(旧 姓)
(通 称 名)

(和暦) ○○年○○月○○日生

証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合のみ記入すること。併記を希望しない場合には、空欄とすること。

ことを証明する。

申請日と同日とすること。

(和暦) ○○年○○月○○日

(所属長) ○○県立○○特別支援学校長

○ ○ ○ ○



記

所 属 名	○○県立○○特別支援学校	職 名	教諭
{ 有効期間の満了日 } { 修 了 確 認 期 限 }	(和暦) ○○年○○月○○日		
延長又は延期の事由	指導改善研修期間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	病 気 休 暇 期 間	(和暦) ○○年○○月○○日 ~ (和暦) ○○年○○月○○日 ()	
	休 職 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	産前産後休暇期間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	育 児 休 業 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	介 護 休 暇 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	在外教育施設等派遣期間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)	
	大学等在学 (専修免許状の取得を目的とするものに限る。)	在 学 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日) (年 月 日 ~ 年 月 日)
		取得しようとする 専修免許状	教諭専修免許状 (教科・領域 :)
	任命又は雇用の日 から2年2月未満	採用年月日	年 月 日
新たな免許状の 授 与	授与年月日	年 月 日	
修了確認期限が 免許状の取得から 10年以内に到来	授与年月日	年 月 日	
そ の 他 の 事 由			

現在（延長又は延期前）の修了確認期限を記入すること

注1 (旧姓) 及び (通称名) の欄は、被証明者が氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合に記載すること。

2 延長又は延期の事由の欄の () 内には、延長された免許状の有効期間又は延期された修了確認期限の変更を申し出る場合に、変更前の延長又は延期の事由の期間を記入すること。

3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

記入例（延長又は延期）2

様式第21号（第15条の4関係）

該当するもの以外については、見え消しとすること。

有効期間

（修了確認期限延期）申請書

有効期間延長（修了確認期限延期）申請書

「延長（延期）事由証明書」と同日とすること

愛媛県

証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合のみ記入すること。併記を希望しない場合には、空欄とすること。

（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日

(フリガナ) 氏名 (旧姓) (通称名)	〇〇〇〇〇〇 〇 〇 〇	生年月日（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日
勤務（予定）校・機関	〇〇県立〇〇高等学校	職名 養護教諭
現住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇—〇	電話 000-000-0000 本籍地 〇〇県

免許状の有効期間の延長（修了確認期限の延期）をされるよう、関係書類を添えて申請します。

1 延長又は延期の事由

新たな免許状の授与

該当するもの以外については、見え消しとすること。

2 希望する延長後の有効期間満了日又は延期後の修了確認期限

（和暦）〇〇年〇〇月〇〇日

旧免許状所持者については空欄とし、新免許状所持者は○を記入すること。

3 有する免許状

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地	延長申請
養護教諭専修免許状	平〇養専修第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
養護教諭一種免許状	平〇養一種第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
中学校教諭二種免許状（保健）	平〇中二種第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	

注 有効期間の延長を申請する者にあつては、当該延長を申請する免許状の「延長申請」の欄に○を記入すること。（旧免許状所持者にあつては、空欄とすること。）

愛媛県収入証紙ちょう付欄（消印は、しないこと）

手数料額分の
愛媛県収入証
紙を貼ること

注1 （旧姓）及び（通称名）の欄は、有効期間延長証明書又は修了確認期限延期証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合に記載すること。

2 旧姓又は通称名を記載する場合は、第15条の4第6号の規定にかかわらず、旧姓又は通称名の確認を行うことができる戸籍抄本等又は住民票の写しを添付すること。

3 不要の文字は、抹消すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

延長（延期）事由証明書

該当するもの以外については、見え消しとすること。

氏 名 ○ ○ ○ ○
(旧 姓)
(通 称 名)

(和暦) ○○年○○月○○日生

証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合のみ記入すること。併記を希望しない場合には、空欄とすること。

ことを証明する。

申請日と同日とすること。

(和暦) ○○年○○月○○日

(所属長) ○○県立○○特別支援学校長

○ ○ ○ ○



記

所 属 名	○○県立○○高等学校		職 名	養護教諭
{ 有効期間の満了日 } 修了確認期限	(和暦) ○○年○○月○○日			
延長又は延期の事由	指導改善研修期間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	病 気 休 暇 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	休 職 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	産前産後休暇期間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	育 児 休 業 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	介 護 休 暇 期 間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	在外教育施設等派遣期間	(年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	大 学 院 等 在 学 (専修免許状の取得を目的とするものに限る。)	在 学 期 間 (年 月 日 ~ 年 月 日)	年 月 日	
	任命又は雇用の日から2年2月未満	採用年月日	年 月 日	
	新たな免許状の授与	授与年月日	(和暦) ○○年○○月○○日	
修了確認期限が免許状の取得から10年以内に到来	授与年月日	年 月 日		
そ の 他 の 事 由				

現在(延期前)の修了確認期限を記入すること

- 注1 (旧姓)及び(通称名)の欄は、被証明者が氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合に記載すること。
- 2 延長又は延期の事由の欄の()内には、延長された免許状の有効期間又は延期された修了確認期限の変更を申し出る場合に、変更前の延長又は延期の事由の期間を記入すること。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。